

# 工事現場からこんにちは！



趣のある和風のお宅に、コンクリートの打ちっぱなしの外構。

全く不釣合いの様でも、やり方によってはこんなにベストマッチしてしまうんです。

打ちっぱなしの壁に「掻き落とし工法」でデザイン性を出し、ポストや表札、植栽で和とのマッチングを図っています。

これらのアイテムが洋風になりすぎると、家とのバランスがおかしくなってしまいます。

強度的には何よりも強固なものですので、何があっても大丈夫！これからの外構の手段として注目です。

コンクリート洗い出しの駐車場、外構が打ちっ放しなので、通常の土間コンクリート打ちでも良かったのですが、和風のお宅でもあることから少し暖か味を出す上で、駐車場は茶色の豆砂利を浮き出させています。

駐車場のラインは玉竜を入れて緑化目地にします（写真は洗い出し直後により、植え込んでいません）



洗い出し前



洗い出し後

外構豆知識 洗い出しとは？  
コンクリートを打設後、表面の硬化を遅らせる遅延剤を散布し、その後表面を洗い出す。施工者の技術力が問われる工法です。



門の内側は大判飛石と御影石の石張り階段と恵那サビ石の石積みで植栽スペースを確保、家の雰囲気とベストマッチ。



駐車場のバックには坪庭が！レッドロビンにコクチナシ、稚児笹を植栽して、冷たい雰囲気になりがちなコンクリート外構に安らぎを加えています。

## 現場のまとめ

コンクリートと和風住宅。一見不釣合いのようですがやり方次第で非常に魅力的な外構になりますね。